

I 宮城県国際化施策

1 宮城県国際化推進関係事業(平成28, 29年度)

1 グローバルビジネスの支援

(1)グローバルビジネスを支える体制づくり

整理番号	事業名(担当部課)	平成29年度		平成28年度	
		事業内容	予算額 (一般財源) 千円	事業内容	決算額 (一般財源) 千円
1	外資系企業誘致促進事業 (経済商工観光部国際企画課)	海外からの投資を促進するため、企業訪問、PR活動等を実施 1 企業訪問:70件 2 海外におけるプロモーション:ドイツを訪問し、企業訪問及びセミナーを開催。セミナーへ103名参加。 3 外資系企業誘致セミナー:東京都で開催。29社32名参加。 4 その他:米国での震災復興ビジネスセミナー、他団体セミナーへの参加等	21,442 (10,721)	1 外資系企業誘致や海外からの投資促進のための企業訪問の実施 ・企業訪問 ・セミナー ・インダストリアルツアー ・G7仙台財務大臣・中央銀行総裁会議の場を活用した投資環境PR	1,013 (1,013)
2	みやぎ国際戦略プラン推進事業 (経済商工観光部国際企画課)	・関係機関からの意見聴取等	409 (409)	・みやぎ国際戦略プラン懇話会の開催 ・関係機関からの意見聴取等	432 (432)
3	みやぎグローバルビジネス総合支援事業 (経済商工観光部アジアプロモーション課)	県内企業の海外ビジネスの拡大を図るため、ビジネスの深度及び段階に応じて必要な支援を具体的にかつ総合的に行う。 1 実践グローバルビジネス講座開催事業 県内企業がグローバルなビジネスを展開するための実践レベルの情報を講座形式で提供する。 ・実施時期 通年(14回) ・対象国(地域) 限定なし 2 みやぎグローバルビジネスアドバイザー(GBA)相談事業 海外ビジネスのエキスパートを「みやぎグローバルビジネスアドバイザー(GBA)」として登録し(14人)、県内企業等が世界中で展開する海外ビジネスの戦略立案、事業化、事業提携及び販売促進活動等に関する相談について、専門的な知見に基づき支援・アドバイスをを行う。 ・実施時期 通年 ・対象国(地域) 限定なし 3 海外販路開拓支援事業 国際的競争力のある技術・製品や県産食品等の販路開拓に取り組む県内企業等のビジネスマッチングの機会を創出するため、海外に拠点を持つ「みやぎグローバルビジネスアドバイザー(GBA)」による取引候補企業等の情報提供や現地での商談同行・支援を行う。 ・実施時期 通年 ・対象国(地域) 中国、台湾、韓国、東南アジア、米国、欧州	1,584 (1,584)	県内企業の海外ビジネスの拡大を図るため、ビジネスの深度及び段階に応じて必要な支援を具体的にかつ総合的に行う。 1 実践グローバルビジネス講座開催事業 県内企業がグローバルなビジネスを展開するための実践レベルの情報を講座形式で提供する。 ・実施時期 通年(14回) ・対象国(地域) 限定なし 2 みやぎグローバルビジネスアドバイザー(GBA)相談事業 海外ビジネスのエキスパートを「みやぎグローバルビジネスアドバイザー(GBA)」として登録し(26人)、県内企業等が世界中で展開する海外ビジネスの戦略立案、事業化、事業提携及び販売促進活動等に関する相談について、専門的な知見に基づき支援・アドバイスをを行う。 ・実施時期 通年 ・対象国(地域) 限定なし 3 海外販路開拓支援事業 国際的競争力のある技術・製品や県産食品等の販路開拓に取り組む県内企業等のビジネスマッチングの機会を創出するため、海外に拠点を持つ「みやぎグローバルビジネスアドバイザー(GBA)」による取引候補企業等の情報提供や現地での商談同行・支援を行う。 ・実施時期 通年 ・対象国(地域) 中国、台湾、韓国、東南アジア、米国、欧州	1,108 (1,108)
4	ロシアとの経済交流事業 (経済商工観光部アジアプロモーション課)	ロシアにおいて県内企業が行う海外ビジネスを支援し、海外販路開拓及び県内経済の活性化を図る。 1 ロシア販路拡大支援事業 ロシアビジネスに精通しているコンサルタント事業者等に、ロシア進出に意欲的な県内企業のビジネス支援業務を委託する。 ・支援対象企業 1社程度	889 (889)	ロシアにおいて県内企業が行う海外ビジネスを支援し、海外販路開拓及び県内経済の活性化を図る。 1 ロシア販路拡大支援事業 ロシアビジネスに精通しているコンサルタント事業者等に、ロシア進出に意欲的な県内企業のビジネス支援業務を委託する。 ・支援対象企業 1社	1,007 (1,007)
5	東アジアとの経済交流事業 (経済商工観光部アジアプロモーション課)	1 上海商談会開催事業 中国において「宮城県・上海商談会」を開催し、商談会を開催する。 ・開催時期:9月21日、22日、23日 ・開催場所:中国上海市 2 大連展示商談会開催事業 中国において岩手県と合同で大連展示商談会を開催する。 ・開催時期:9月15日、16日、17日 ・開催場所:中国大連市 3 ビジネスマッチングin台北開催事業 台湾との経済交流を目的に、台湾政府関係機関や中華民国工商協進会等経済団体の協力を得て、商談会を開催する。 ・実施時期 11月20日、21日 ・開催場所 台湾台北市	4,258 (4,258)	1 上海商談会開催事業 中国において「宮城県・上海商談会」を開催し、商談会を開催する。 ・開催時期:9月25日、26日、27日 ・開催場所:中国上海市 2 大連展示商談会開催事業 中国において岩手県と合同で大連展示商談会を開催する。 ・開催時期:9月23日、24日、25日 ・開催場所:中国大連市 3 ビジネスマッチングin台北・新竹開催事業 台湾との経済交流を目的に、台湾政府関係機関や中華民国工商協進会等経済団体の協力を得て、商談会を開催する。 ・実施時期 11月16日、17日 ・開催場所 台湾台北市、新竹市	2,422 (2,422)
6	東南アジアとの経済交流事業 (経済商工観光部アジアプロモーション課)	ビジネスアドバイザー業務拠点を整備し、ベトナム等での事業展開に係る各種相談や現地における販路開拓及び進出準備等を支援する。	7,657 (0)	ビジネスアドバイザー業務拠点を整備し、ベトナム等での事業展開に係る各種相談や現地における販路開拓及び進出準備等を支援する。	5,028 (0)
7	東南アジア県産品マーケティング支援事業 (経済商工観光部アジアプロモーション課)	平成28年度に引き続き、ベトナムホーチミン市において大型日系ショッピングモールの協力を得て宮城県産品のテストマーケティング事業を実施することで販路開拓を支援する。	69,000 (34,500)	平成27年度に引き続き、ベトナムホーチミン市において大型日系ショッピングモールの協力を得て宮城県産品のテストマーケティング事業を実施することで販路開拓を支援する。	36,533 (0)
8	ベトナム宮城・三陸ブランド力向上等支援事業 (経済商工観光部アジアプロモーション課)	在ベトナム日本食レストラン等における宮城の食材のテストマーケティング・プロモーション事業	16,642 (8,321)		
9	被災中小企業海外ビジネス支援事業 (経済商工観光部アジアプロモーション課)	東日本大震災や東京電力福島第一原子力発電所事故により、国内外の販路・棚を喪失した県内企業等に対し、海外ビジネスの維持継続及び新規販路開拓を支援する。 ・出張経費補助 ・海外商談会出展小間料等補助	3,600 (0)	東日本大震災や東京電力福島第一原子力発電所事故により、国内外の販路・棚を喪失した県内企業等に対し、海外ビジネスの維持継続及び新規販路開拓を支援する。 ・出張経費補助 ・総合相談会開催事業補助	1,211 (0)

## I 宮城県国際化施策

10	県産食品海外ビジネスマッチングサポート事業 ※平成25年度 県産農林水産物等輸出促進事業 (農林水産部食産業振興課)	宮城県食品輸出促進協議会と連携し、セミナー等の開催や商談会の実施により、輸出に取り組みようとする県内事業者の販路拡大を支援する。	14,329 (8,640)	・地域産品輸出促進助成事業補助金の交付(4件) ・海外スーパー等でのフェア開催(台湾1回、延べ3日間、3店舗) ・海外現地企業主催商談会への参加協力(シンガポール) ・バイヤー招へい(香港1回、タイ1回、マカオ1回) ・輸出実務セミナー開催(2回) ・物流支援コーディネーター設置	9,294 (5,326)
11	海外事務所運営費補助事業 (経済商工観光部国際企画課)	(公社)宮城県国際経済振興協会に対する補助を行う(韓国ソウル事務所、中国大連事務所運営)。	46,182 (46,182)	(公社)宮城県国際経済振興協会に対する補助を行う(韓国ソウル事務所、中国大連事務所運営)。	48,449 (48,449)
12	日本貿易振興機構仙台貿易情報センター負担金 (経済商工観光部アジアプロモーション課)	(独)日本貿易振興機構(ジェトロ)仙台貿易情報センターに対して、経費の一部を負担することにより、本県の貿易の振興と経済の国際化を図るとともに、ジェトロと連携して海外メディアを招聘し、県内の復興状況や県産品の安心・安全をPRすることにより、風評払拭、観光客の増加及び海外取引等の促進を図る。	14,800 (14,800)	(独)日本貿易振興機構(ジェトロ)仙台貿易情報センターに対して、経費の一部を負担することにより、本県の貿易の振興と経済の国際化を図る。	14,800 (12,000)
13	仙台空港600万人・5万トン 実現推進事業 (H28:経済商工観光部富県宮城推進室、H29:土木部空港臨空地域課)	LCCと連携して、台湾から宮城・東北への観光誘客を促進するため、台湾人向けに、ウェブ・SNS等による観光情報等の発信を行うとともに、「仙台-台北線」搭乗者向けのキャンペーンを実施。	22,000 (2,000)	仙台空港の民営化と将来目標(旅客数600万人・貨物取扱量5万トン/年)の実現に向けた機運醸成と旅客等の潜在需要創出を図るもの。  ・LCCと連携した誘客促進事業 今後増加が期待されるLCC(Low Cost Carrier)利用者層に対する効果的な誘客策の実証等を兼ねて、LCC(Peach Aviation株式会社)と連携し、観光資源の磨き上げや掘り起こしを行うとともに、これを活用した誘客キャンペーンを実施。	15,063 (807)
14	仙台空港利用促進事業 (土木部空港臨空地域課)	・仙台空港国際化利用促進協議会への参画を通じた各種事業、エアポートセールス、アクセス鉄道の利用促進	13,979 (8979)	・仙台空港国際化利用促進協議会への参画を通じた各種事業、エアポートセールス、アクセス鉄道の利用促進	9,460 (9,460)
15	仙台空港地域連携・活性化事業 (土木部空港臨空地域課)	仙台空港民営化を契機に、地域と運営権者が連携して航空需要の拡大及び地域経済の活性化に取り組むもの。 ・県民等への仙台空港発着海外直行便のPR、パスポート取得費助成キャンペーン等を実施 ・タウン誌等メディアを活用し、県内及び隣県に向けて仙台空港就航路線をPR	30,000 (0)	仙台空港民営化を契機に、地域と運営権者が連携して航空需要の拡大及び地域経済の活性化に取り組むもの。 ・県民等への仙台空港発着海外直行便のPR、パスポート取得費助成キャンペーン等を実施 ・タウン誌等メディアを活用し、県内及び隣県に向けて仙台空港就航路線をPR	30,000 (0)
16	仙台国際貿易港整備事業 (土木部港湾課)	・高砂コンテナターミナル拡張整備 ・岸壁整備等(国事業負担金)	807,000 (95,000)	・高砂コンテナターミナル拡張整備 ・岸壁整備等(国事業負担金)	1,915,000 (0)
17	石巻港国際物流ターミナル整備事業 (土木部港湾課)	・防波堤整備(国事業負担金)	1,348,200 (1,280,790)	・防波堤整備(国事業負担金) ・釜地区航路、泊地浚渫	1,499,000 (0)
18	仙台国際貿易港振興対策費 (土木部港湾課)	・船社訪問による航路の安定化・誘致活動 ・荷主企業等訪問によるポートセールス(仙台港の利用メリットや復旧状況のPR) ・首都圏等でのセミナーの開催 ・外国籍クルーズ船歓迎式典の開催	4,650 (4,650)	・船社訪問による航路の安定化・誘致活動 ・荷主企業等訪問によるポートセールス(仙台港の利用メリットや復旧状況のPR) ・首都圏等でのセミナーの開催 ・仙台塩釜港PRプロモーションビデオの作成	8,368 (4,048)
19	仙台港背後地土地区画整理事業 (土木部都市計画課)	東北地方の発展を先導し、国際化、情報化に対応し得る計画的な都市基盤施設整備を行い、21世紀にふさわしいアメニティに富んだ魅力あるまちづくりを推進する。 ・施行面積:258.5ha ・事業期間:平成3年度～平成31年度 ※保留地処分を推進	146,867 (0)	東北地方の発展を先導し、国際化、情報化に対応し得る計画的な都市基盤施設整備を行い、21世紀にふさわしいアメニティに富んだ魅力あるまちづくりを推進する。 ・施行面積:258.5ha ・事業期間:平成3年度～平成31年度 ※保留地処分を推進	718,301 (0)
20	輸出基幹品目販路開拓事業 (農林水産部食産業振興課)	県産農林水産物を輸出する際の基幹となる品目を定め、輸出基幹品目のプロモーション及び継続的な取引に繋げるための取組を行う。	29,000 (0)	・水産物(ぎんざけ、ほや、のり、わかめ)については、台湾の裕毛屋において生ギンザケフェアを実施するとともに、香港において宮城フェア・商談会を実施 ・農畜産物(米、いちご)については、ロシアにおいて大使館やレストラン、現地市場でのプロモーションを実施	18,813 (0)
21	県産農林水産物等海外インターネット販売支援事業 (農林水産部食産業振興課)	-	-	・委託による宮城県特設サイトの構築、管理、運営、特設サイトへの出店、輸出手続のサポートの実施、インターネットショッピングモール内での販売 ・セミナー、説明会の開催(7月計4回) ・海外での現地プロモーション、アンケート調査の実施(香港1回、台湾1回、その他送料無料でキャンペーン等を計3回実施)	28,293 (0)
22	みやぎの中小企業マーケティング活動支援事業 (経済商工観光部中小企業支援室)	・海外展開を目指す県内中小企業者のマーケティング活動を支援。 支援企業数:6社	48,002 (24,001)	・海外展開を目指す県内中小企業者のマーケティング活動を支援。 支援企業数:9社	49,877 (0)

# I 宮城県国際化施策

## (2) 地域の技術力・観光資源等を活かした経済交流の推進

整理番号	事業名(担当部課)	平成29年度		平成28年度	
		事業内容	予算額 (一般財源) 千円	事業内容	決算額 (一般財源) 千円
1	外国人観光客誘致促進事業 (経済商工観光部アジアプロモーション課)	1 外国人観光客誘客事業 国際旅行博出展、マスコミ等招請、東京都と連携したFIT向け誘客事業及び外国語パンフレット等作成を実施する。 2 台湾教育旅行誘致促進事業 台南市内の高校を主なターゲットに現地説明会への参加及び校長先生等の招請を実施する。 3 インセンティブツアー誘致促進事業 東北観光推進機構と連携し、台湾の企業及び日系企業への個別訪問や国際旅行博の機会を活かしたプロモーション活動や福利厚生担当者等の招請事業を実施する。 4 現地情報発信促進事業 北京、上海及び台湾サポートデスクによるレポートの報告、旅行会社等への観光情報発信、SNSの活用やニュースリリースによる本県の観光情報発信を実施する。 5 誘客促進情報発信事業 台湾で発行されている雑誌のほか、WebやSNSの活用等、メディアミックスによる一般消費者向けの情報発信を実施する。	28,367 (4,807)	1 外国人観光客誘客事業 国際旅行博出展、マスコミ等招請、東京都と連携したFIT向け誘客事業及び外国語パンフレット等作成を実施する。 2 台湾教育旅行誘致促進事業 台南市内の高校を主なターゲットに現地説明会への参加及び校長先生等の招請を実施する。 3 インセンティブツアー誘致促進事業 東北観光推進機構と連携し、台湾の企業及び日系企業への個別訪問、プロモーション活動や福利厚生担当者等の招請事業を実施する。 4 現地情報発信促進事業 現地サポートデスクを活用し、旅行会社へのセールス、現地ニーズ把握、SNS等を活用した情報発信を実施する。 5 誘客促進情報発信事業 雑誌、WebやSNSの活用等、メディアミックスによる一般消費者向けの情報発信を実施する。	24,560 (5,000)
2	外国人観光客災害復興緊急誘致促進事業(経済商工観光部アジアプロモーション課)	1 外務省と連携した風評払拭現地プロモーション 外務省が実施する風評払拭事業に参加し、海外現地におけるプロモーションを実施する。 2 現地事務所観光PR委託事業 大連事務所、ソウル事務所へ観光PRを委託する。 3 JR東日本と連携した広域連携事業 JR東日本と連携し、風評の影響が強い香港等を対象としたメディア招請を実施する。 4 中国広域連携商談会・招請事業 中国市場を対象に、岩手県・福島県や、訪日旅行最大の目的地である東京都・北海道と連携した商談会・招請を実施する。 5 パンフレット更新・増刷 旅行博、商談会、招請事業等で活用するパンフレットを更新・増刷する。 6 ショッピングツーリズム環境整備支援事業 免税手続き一括カウンター及び免税対応店舗の整備を促進するため、カウンター工事費、機器導入費等の初期投資の経費補助を行う。	21,000 (2,605)	1. 誘客緊急促進事業 中国・韓国・香港を対象とした現地プロモーション事業や旅行会社・メディア等の招請事業を実施するほか、外務省で実施する風評払拭事業と連携したプロモーションを実施する。 2 ショッピングツーリズム環境整備支援事業 中国本土を中心に強いニーズがある免税店について、点ではなく面としての環境整備を行う必要があることから、免税手続き一括カウンター方式の導入を促進するための初期投資の経費補助を行う。	21,000 (0)
3	インバウンド誘客拡大受入環境整備事業(経済商工観光部観光課、アジアプロモーション課)	1 外国人観光客案内機能整備促進事業 松島湾エリアをモデルとして、サイクルツーリズムを活用したインバウンド受入体制の拡充を図るため、PR映像の制作等による情報発信を行う。 2 外国人観光客受入環境整備促進事業 広域観光促進地域内において、無料公衆無線LANの設置を含む「特に復興に資する先進的な外国人誘客事業を行うグループを多少に補助を行う。 3 外国人観光客対応促進事業 外国人観光客を受け入れる際の注意点や接客英会話等をテーマに接遇研修を実施するとともに、メニュー等の翻訳支援を実施する。 4 観光連盟嘱託員人件費補助 松島湾エリア環境整備促進及びインバウンド対応に関する観光連盟常勤嘱託員配置を補助する。	56,000 (9,850)	1 外国人観光客案内機能整備促進事業 松島湾エリアにおいて、多言語案内表示看板を整備するほか、サイクルツーリズムのガイドブックの作成を行う。 2 外国人観光客受入環境整備促進事業 広域観光促進地域内において、無料公衆無線LANの設置を含む「特に復興に資する先進的な外国人誘客事業を行うグループを多少に補助を行う。 3 外国人観光客対応促進事業 外国人観光客を受け入れる際の注意点や接客英会話等をテーマに接遇研修を実施するとともに、メニュー等の翻訳支援を実施する。→(3)はアジアプロモーション課)	60,089 (18,019)
4	観光集客施設無線LAN設置支援事業(経済商工観光部観光課)	平成29年から廃止(外国人観光客受入環境整備促進事業にて実施)	-	外国人観光客の利便性向上を主な目的として、宿泊施設や観光集客施設に無料公衆無線LANを設置する事業者に、その費用の一部を補助する。	3,941 (0)
5	外国人観光客受入環境整備促進事業 (経済商工観光部観光課)	外国人観光客の利便性向上を主な目的として、宿泊施設や観光集客施設等において無料公衆無線LAN設置や外国語表記に関する整備を行う事業者に、その費用の一部を補助する。	23,100 (0)		
6	香港等からの観光客誘客促進事業 (経済商工観光部アジアプロモーション課)	1 香港でのバスラッピング広告掲出 2 香港での一般消費者向け観光セミナー 3 香港メディア招へい事業	30,000 (6,000)	1 バスラッピング広告掲出 2 香港一般消費者向け観光セミナー	38,521 (9,630)
7	外国語パンフレット作成事業 (総務部広報課)	外国語パンフレット(英語、中国語(簡体字、繁体字)、韓国語)を作成し、国際経済・交流課等が実施する海外での商談会等で活用する。	1,027 (1,027)	外国語パンフレット(英語、中国語(簡体字、繁体字)、韓国語)を作成し、国際経済・交流課等が実施する海外での商談会等で活用する。	1,027 (1,027)
8	宮城の伝統的工芸品パンフレット(外国語併記)作成事業 (経済商工観光部新産業振興課)	外国語パンフレット(英語、中国語(簡体字)、ロシア語)を作成し、各種イベント等で活用する。	4,675 (1,915)	宮城の伝統的工芸品パンフレット(日本語、英語、中国語、ロシア語)を作成し、海外からの観光客等に県内の伝統的工芸品の魅力を情報発信する。	490 (490)
9	ラムサールライアングル魅力発信事業 (環境生活部自然保護課)	宮城県北部に位置する3つのラムサール条約湿地の魅力を一体的に発信するため、外国語版(中国語繁体字)を1,000部作成し、海外からの観光客等にも情報発信する。	144 (0)	宮城県北部に位置する3つのラムサール条約湿地の魅力を一体的に発信するため、H27年度に作成した「みやぎラムサールライアングルマップ」を改訂するとともに、外国語版(英語)を1,000部作成し、海外からの観光客等にも情報発信した。	314 (0)
10	無料公衆無線LAN整備事業 (震災復興・企画部情報政策課)	(平成29年度から運用事業へ)	-	外国人観光客誘客のための基本的インフラとして、県有施設に無料Wi-Fiの整備を進めるとともに、多言語でのスマートフォン向けのサイト作成など、情報通信環境の整備を行う。	19,089 (3,987)
11	無料公衆無線LAN運用事業 (震災復興・企画部情報政策課)	外国人観光客誘客のための基本的インフラとして、県有施設に設置した無料Wi-Fi「みやぎFreeWi-Fi」の運用を行うとともに、多言語によるサイト「みやぎFreeWi-Fiポータルサイト」により情報発信等を行う。	1,264 (1,264)	-	-

I 宮城県の国際化施策

12	「伊達」な文化」魅力発信推進事業 (教育庁文化財課)	-	-	「日本遺産認定パンフレット」、「政宗が育んだ伊達な文化パンフレット」、「政宗が育んだ伊達な文化パンフレット」HPを多言語版(英語・中国語(簡体・繁体)・韓国語・タイ語)で作成した。	-
13	留学生協働事業 (経済商工観光部国際企画課)	(廃止)	-	県内に在留留学生が評価者となる外国人向け商品等の試食会等を実施する。また、協力いただいた留学生に対しモニターツアーの機会を提供し、本県の魅力をSNS等を通じて海外に向けて情報発信してもらう。	3,000
14	ハラール対応食普及促進事業 (農林水産部食産業振興課)	ハラール対応食の普及促進に向け、ハラール対応勉強会やハラール対応食試食会を開催するとともに、ハラールに関する情報発信を実施する。	50,000 (10,000)	・セミナー・視察ツアーの開催(計4回) 延べ66社、87人参加 ・テストのためのムスリム試食会、モニターツアーの開催(計5回) 延べ17社参加 ・事業者向けハンドブック、レシピ集、トラベルガイドをそれぞれ作成(各1,000部)	16,416 (3,284)
15	仙台港周辺地域インバウンド受入体制等調査検討業務 (企業局公営事業課)	外国人観光客の仙台港周辺地域への誘客に向けた方策や、仙台市街地及び松島等他観光地との連携策、仙台港周辺地域内や仙台空港及び他観光地への二次交通等について調査検討するもの。	9,980 (0)	-	-

2 多文化共生社会の実現に向けた取り組み

(1) 外国人の地域社会への参画

整理番号	事業名(担当部課)	平成29年度		平成28年度	
		事業内容	予算額 (一般財源) 千円	事業内容	決算額 (一般財源) 千円
1	多文化共生推進体制整備事業 (経済商工観光部国際企画課)	多文化共生社会推進審議会、市町村研修会等を実施する。	293 (130)	多文化共生社会推進審議会、多文化共生社会連絡会議、市町村研修会等を実施する。	293 (130)
2	多文化共生シンポジウム開催事業 (経済商工観光部国際企画課)	広く県民を対象にしたシンポジウムを開催することで、県民の多文化共生を考える契機とし、多文化共生社会実現の一助とする。 ・開催地 名取市 ・開催時期 平成30年1月13日(土)	241 (0)	広く県民を対象にしたシンポジウムを開催することで、県民の多文化共生を考える契機とし、多文化共生社会実現の一助とする。 ・開催地 栗原市 ・開催時期 平成29年1月29日(日)	241 (0)
3	外国人介護人材受入啓発事業 (保健福祉部長寿社会政策課) 【公益財団法人宮城県国際化協会へ委託】	介護現場での人材不足が深刻化するなか、在留資格に「介護」が追加されるなど国策として積極的に介護現場に外国人を登用する動きがある一方、事業所側の理解が十分とはいえないことから、県内4圏域でセミナーを実施し意識啓発を図ることで外国人の介護職参入を促進する一助とする。	1,750	-	-
4	職員採用試験(選考考査)の受験資格における国籍要件の検討 (人事委員会事務局総務課)	-	-	採用試験(選考考査)を実施する職種毎に、募集の都度任命権者と協議の上、国籍要件の要否の判断を行い、可能なものは国籍要件を撤廃している。	-

(2) 外国人も暮らしやすい生活環境の整備

整理番号	事業名(担当部課)	平成29年度		平成28年度	
		事業内容	予算額 (一般財源) 千円	事業内容	決算額 (一般財源) 千円
1	男女共同参画の視点での防災意識啓発事業 (環境生活部共同参画社会推進課)	「男女共同参画・多様な視点 みんなで備える防災・減災のてびき」(日本語及び多言語版)を活用した実践講座を実施するとともに、「てびき」のパネル展(日本語、英語)を行い、意識啓発を図った。 ○パネル展 H29.6.26~6.30	350 (0)	「男女共同参画・多様な視点 みんなで備える防災・減災のてびき」(日本語及び多言語版)を活用した実践講座を実施するとともに、「てびき」のパネル展(日本語、英語)を行い、意識啓発を図った。 ○パネル展 H28.6.27~6.30	226 (226)
2	多文化共生社会に関する意見交換(市町村巡回訪問) (経済商工観光部国際企画課)	-	-	県内の8市(塩竈市、気仙沼市、石巻市、多賀城市、大崎市、登米市、白石市、名取市)を宮城県国際化協会の職員と巡回し意見交換を行った。	0 (0)
3	「みやぎ外国人相談センター」設置事業 (経済商工観光部国際企画課) 【公益財団法人宮城県国際化協会へ委託】	中国、韓国、フィリピン、ベトナム等の各国相談員を配置し、多言語による相談に応じる。また、その他の言語についても、三者通話器を活用し可能な限り裾野を広げた支援体制をとる。なお、本事業では、宮城県行政書士会、仙台弁護士会からの公式なバックアップを得ながら、協働研修会の開催を含め、より適切・確実な相談体制の構築を図ることとする。	2,075	外国人の日常における多様な困りごとに対し、多言語(日本語、英語、中国語、韓国語、ポルトガル語、タガログ語、ベトナム語、ネパール語、インドネシア語)で適切に応えることができるよう相談センターを設置し、面談又は専用電話機(三者通話可能)により対応した。 ・相談件数 256件 ・相談内容 家庭生活・暮らし一般65件、医療・保健・福祉42件、在留資格26件、仕事26件、日本語学習13件、教育19件、その他	1,744
4	災害時通訳ボランティア整備事業 (経済商工観光部国際企画課) 【公益財団法人宮城県国際化協会へ委託】	東日本大震災の教訓と知見を踏まえ、更なる研修内容の充実を図る。	209	県内で大規模災害が発生し、県内に在在の日本語が不自由な外国人県民が被災した際に必要な支援を行うための通訳ボランティアを整備するため、登録のための研修会を「外国人支援通訳サポーター登録前&スキルアップ研修会」と抱き合わせで実施した。	78
5	私立専修学校各種学校教育振興補助金 (総務部私学文書課)	外国人学校に対する補助を行う。 (各種学校に対する補助の一環) H29補助単価:生徒割32,841円/人、学校割600,000円/校	3,425 (3,425)	外国人学校に対する補助を行う。 (各種学校に対する補助の一環) H28補助単価:生徒割32,462円/人、学校割600,000円/校	3,652 (3,652)
6	保健・医療及び生活相談通訳ボランティア活用支援事業 (保健福祉部保健福祉総務課)	部内各課・室、地方機関が県の事務として行う外国人に係る相談等の業務において、(公財)宮城県国際化協会の保健・医療及び生活相談通訳サポーター紹介事業を活用する場場合に要する経費の負担を行う。	59 (59)	部内各課・室、地方機関が県の事務として行う外国人に係る相談等の業務において、(公財)宮城県国際化協会の保健・医療及び生活相談通訳サポーター紹介事業を活用する場場合に要する経費の負担を行う。	59 (59)
7	女性相談センター相談業務 (保健福祉部子育て支援課)	外国人によるDV被害等に関する相談業務において、(公財)宮城県国際化協会の外国人支援通訳サポーター紹介事業を活用し、在住外国人のDV被害者等の支援を行う。	10 (10)	外国人によるDV被害等に関する相談業務において、(公財)宮城県国際化協会の外国人支援通訳サポーター紹介事業を活用し、在住外国人のDV被害者等の支援を行う。	10 (10)

I 宮城県国際化施策

8	県警ホームページの外国語対応ページ開設 (警察本部総務部広報相談課)	警察本部のホームページに、英語、中国語及び韓国語のページを設け、110番のかけ方、各種相談電話等を紹介。 また、宮城県警察の当年の運営指針についても同様に3外国言語によるページを設置した。	0	警察本部のホームページに、英語、中国語及び韓国語のページを設け、110番のかけ方、各種相談電話等を紹介。 また、宮城県警察の当年の運営指針についても同様に3外国言語によるページを設置した。	-
9	外国運転免許切替手続の多言語対応 (警察本部交通部運転免許課)	外国の行政庁の運転免許を有する者が、日本の運転免許を受けようとする際の知識確認問題を多言語で対応。(英語、中国語、韓国語、スペイン語、ポルトガル語、ベルシヤ語、ロシア語、タイ語及びタガログ語の9か国語で対応。)	0	外国の行政庁の運転免許を有する者が、日本の運転免許を受けようとする際の知識確認問題を多言語で対応。(英語、中国語、韓国語、スペイン語、ポルトガル語、ベルシヤ語、ロシア語、タイ語及びタガログ語の9か国語で対応。)	-
10	運転免許停止処分講習時の審査問題の多言語対応 (警察本部交通部運転教育課)	運転免許停止処分講習において、講習内容の習得状況及び講習効果を確認するための審査を実施しており、外国語(英語、中国語、韓国語、ポルトガル語の4か国語)の審査問題を作成、対応。	0	運転免許停止処分講習において、講習内容の習得状況及び講習効果を確認するための審査を実施しており、外国語(英語、中国語、韓国語、ポルトガル語の4か国語)の審査問題を作成、対応。	-
11	市町村国際交流支援事業(みやぎのふるさとふれあい事業) (公益財団法人宮城県国際化協会)	市町村の伝統文化行事、年中行事等に本県在住の外国人に参加してもらい、本県の伝統文化・生活文化を紹介するとともに、地域住民との交流を通じて地域の国際交流を推進するため、「みやぎのふるさとふれあい事業」を実施する。 ・対象市町村:5市町村程度 ・参加外国人:各10人程度	0	市町村の伝統文化行事、年中行事等に本県在住の外国人に参加してもらい、文化体験とともにホームステイ・ビジット等による地域住民との交流を通じ、地域の国際交流を活性化させた。 ・開催市町村:3市町 ・参加外国人:14か国・地域/40名	0
12	協会機関紙の発行 (公益財団法人宮城県国際化協会)	県内国際活動団体からの情報発信をサポートすることに重点を置いた編集とし、同時に賛助会員サービスツールとしての質向上を目指した機関紙「みやぎの国際情報誌 倶楽部MIA」を発行する。 ・発行回数 年6回 ・発行部数 3,200部	1,165	県内の国際活動団体や在住外国人の活動に関する情報を広く県民に提供するため、機関誌「みやぎの国際情報誌 倶楽部MIA」Vol.85～Vol.90を発行した。 ・発行回数 年6回 ・発行部数 3,200部/回	1,151
13	日本語講座運営事業 (公益財団法人宮城県国際化協会)	①日本語講座 本県在住の外国人や帰国者等で、日本語の学習を必要とする方々を対象に日本語講座を開設する。当協会の日本語講座は生活適応支援を第一の目的にしていることから日本語の習得のみならず後述の「ニューカマー生活適応支援講座」を授業の枠内に取り込むことで、多面的な支援強化を図る。また、漢字クラスについては、担当講師陣が編集し当協会が発行したオリジナルの教科書を活用して行うものとする。(東日本大震災被災者に対する受講料の減免は条件付きながら継続する。) MIA日本語講座 ・初級1,2 第1,2期(各60回) ・中級 第1,2期(各30回) ・漢字1,2 第1,2期(各18回) ・夜間初級1,2 第1,2期(各20回) ②漢字学習用教科書の頒布 当協会日本語講座講師陣が中心となって編集し、当協会が印刷製本した漢字教材の頒布を行う。	3,689	本県在住の外国人や帰国者等で、日本語を学習したい方々を対象に日本語講座及び夜間講座を開設した。なお、東日本大震災で被災した(自宅が半壊以上の判定の)受講生を対象に受講料を免除とした。 (1)MIA日本語講座 ・第1期 初級1・2(16か国23名)中級(8か国14名)漢字1・2(6か国15名)夜間初級1・2(14か国22名) ・第2期 初級1・2(14か国24名)中級(8か国14名)漢字1・2(5か国9名)夜間初級1・2(12か国21名) (2)漢字学習用教科書の頒布 MIA日本語講座漢字クラスの講師陣が中心となって編集し、平成25年度に発行した。地域日本語教室向け漢字学習用教科書「使って覚える楽しい漢字1・2」を、県内日本語教室等に有償頒布した。	3,313
14	地域日本語教育支援事業 (公益財団法人宮城県国際化協会)	東日本大震災を経て地域日本語教室の果たす役割の重要性が再認識されたことを受け、担い手である日本語学習支援者にも教授法のみならずその自覚が求められることから、より一層の質向上を図ることにより、本県における日本語教育の水準を高めるとともに、教室運営の改善を目的として、仙台市及び地方圏域での「学習支援者養成講座」や「日本語教室フォローアップ事業」、「日本語サポータービギナー研修会」等を実施する。	560	本県における日本語教育の水準を高めることを目的として、支援者のスキルアップやネットワーク構築を目的とした研修会や連絡会議を実施したほか、地域での支援者育成を目的とした講座を開催した。また、県内各地でマンツーマンで日本語を教える日本語サポーターの初心者を対象とした「日本語サポータービギナー研修会」を夏冬2回開催した。	223
15	MIA日本語サポーター登録・紹介事業 (公益財団法人宮城県国際化協会)	個人指導を望む外国人学習希望者からの要望に応えるためのサポーター登録を行い、適宜マッチングを行う。	24	個人指導を望む外国人学習希望者からの要望に応えるためのサポーター登録を行い、適宜マッチングを行った。 ・日本語サポーター登録者157名/紹介53件	20
16	日本語教材整備事業 (公益財団法人宮城県国際化協会)	多様な日本語教育教材を整備し、本県における日本語教育の環境向上を図ることで、他のライブラリー施設との差別化を図る。	129	日本語教材と多言語辞書に特化した図書整備を行い、日本語指導に携わる県民ボランティア等の利用に供した。 整備数 ・図書類 日本語教材/1,526冊 他言語辞書・辞典・その他/232冊	105
17	震災復興広報強化事業 (震災復興・企画部震災復興推進課)	平成28年度に設定したコンセプトに基づき、広報誌、冊子、ポスター等の各種媒体を活用して、震災記憶の風化防止に取り組んでいる。その一環で、Youtubeを活用して、被災地の復興状況の情報発信を行った。 (1)Youtube「What Happened In Japan After The Tsunami?」 平成30年2月2日公開	37,000 (0)	-	-
18	東日本大震災記憶伝承・検証調査事業 (震災復興・企画部震災復興推進課)	平成30年度に作成する「宮城県震災復興計画」の「再生期」後半2年の記録映像において、平成29年度の復旧・復興に向けた県内の取組を撮影・収集する。	46,500 (0)	「宮城県震災復興計画」の「再生期」前半2年における、復旧・復興に向けた県内の取組やその成果、課題等をまとめた記録誌・記録映像を作成し、震災の記憶の風化防止及び後世への継承を図る。 (1)記録誌 ① 本編(日本語版のみ) 1,000部 ② 概要版(日本語版) 16,000部 ③ 概要版(英語版) 2,000部 (2)記録映像 ① 日本語版 240セット ② 英語版 60セット	49,463 (0)
19	Web版多言語情報紙編集発行事業 (公益財団法人宮城県国際化協会)	過去11年間にわたり迅速性と詳細性をもたせた隔月発行を行ってきた生活情報「MIA多言語かわら版」については、必要とされる分野の情報をほぼ取り上げ尽くしたことから、発行回数を年4回に減らし、一方でインドネシア人の増加に鑑みカバー言語を日本語・英語・中国語・韓国語・ベトナム語に加えて、インドネシア語を追加しWeb上で公開することとする。	223	定住外国人の増加に鑑み、日常生活に密着した情報を日・中・韓・英・越の5言語でかつ隔月という早いサイクルで提供する「MIA多言語かわら版」を編集・Web公開した。 年6回発行	267

I 宮城県国際化施策

20	外国人支援通訳サポーター整備事業 (公益財団法人宮城県国際化協会)	増加する在住外国人が、安心して医療や公的サービスが受けられるよう、医療機関や公的機関からの要請に応じる「保健・医療通訳サポーター」及び「生活相談通訳サポーター」の紹介を行った。また、登録者及び新規登録希望者を対象として「災害時通訳ボランティア研修会」と合同研修会を行った。 (1)登録者内訳 保健・医療分野/24言語154名 生活相談分野/24言語150名 (2)紹介実績 保健・医療分野89件 生活相談分野11件	100	増加する在住外国人が、安心して医療や公的サービスが受けられるよう、医療機関や公的機関からの要請に応じる「保健・医療通訳サポーター」及び「生活相談通訳サポーター」の紹介を行った。また、登録者を対象として「災害時通訳ボランティア研修会」と抱き合わせの合同研修会を行った。 (1)登録者内訳 保健・医療分野/28言語153名 生活相談分野/28言語149名 (2)紹介実績 保健・医療分野87件 生活相談分野37件	146
21	多言語生活ガイドブック編集発行事業 (公益財団法人宮城県国際化協会)	本県在住の外国籍住民に対し、生活に関する情報を提供するため「暮らしに関する各種機関リスト」(日本語版・英語版・中国語版・韓国語版・ベトナム語版・インドネシア語版)を編集・Web公開した。	22	本県在住の外国籍住民に対し、生活に関する情報を提供するため「みやぎに暮らす外国籍住民のための生活ガイドブック」(日本語版・韓国語版・ベトナム語版)を編集・Web公開した。	22
22	相談コーナー事業 (公益財団法人宮城県国際化協会)	本県在住の外国人等の生活相談及び県民の国際交流・協力に関する相談業務を行うため、相談員1名を配置し、みやぎ外国人相談センターと機能補完しつつ各種相談に応じた。 ・相談件数 813件	2,440	本県在住の外国人、留学生の生活相談及び県民の国際交流・協力に関する相談業務を行うため、相談員1名を配置し、みやぎ外国人相談センターと機能補完しつつ各種相談に応じた。 ・相談件数 534件	2,380
23	外国籍児童生徒支援事業 (公益財団法人宮城県国際化協会)	「外国籍の子どもサポーター」の派遣や情報提供などを行う「外国籍の子どもサポートセンター」を当協会内に設置し、情報や支援の手から孤立しがちな地域点在型の外国籍児童生徒についても、公平に支援できる体制を整えた。 ・登録者総数110名 ・派遣実績20校(11か国24名の児童生徒を支援)	789	「外国籍の子どもサポーター」の派遣や情報提供などを行う「外国籍の子どもサポートセンター」を当協会内に設置し、これまで情報や支援の手から孤立しがちだった地域点在型の外国籍児童生徒についても、公平に支援できる態勢を整えた。 ・登録者総数147名 ・派遣実績31校(14か国33名の児童生徒を支援)	1,985
24	ニューカマーのための生活適応支援プログラム (公益財団法人宮城県国際化協会)	MIA日本語講座の受講生を対象に、外国人の生活適応支援を目的とした次の講座を実施した。 ・防災について学ぶ会(2回開催:参加者 20名) ・交通安全について学ぶ会(参加者 9名) ・保健・医療について学ぶ会(参加者 12名) ・ストレスケア教室(2回開催:参加者 22名)	109	MIA日本語講座や県内地域日本語教室の受講生を対象に、外国人の生活適応支援を目的とした講座を実施した。 ・防災について学ぶ会(4回開催:参加者99名) ・保健・医療について学ぶ会(参加者15名) ・救急について学ぶ会(参加者12名) ・環境について学ぶ会(2回開催:参加者21名)	147
25	「みやぎの国際活動団体 DIRECTORY」の発行 (公益財団法人宮城県国際化協会)	県内の国際活動団体の現状把握と団体相互の情報交換を目的として、195団体の概要を取りまとめ、(公財)仙台観光国際協会との協働により編集し、Web公開した。	0	県内の国際活動団体の現状把握と団体相互の情報交換を目的として、209団体の概要を取りまとめ、編集・Web公開した。	0
26	国際交流民間団体支援事業 (公益財団法人宮城県国際化協会)	県民参加の国際交流・協力・多文化共生活動を推進するため、県内国際交流民間団体の活動を支援するとともに、公益財団法人未来の東北博覧会記念国際交流基金の運営支援を行った。 (1)国際交流団体等の行事等に対する名義後援、共催・協力事業 ・名義後援 24件 ・共催・協力事業 4件 (2)国際交流施設の整備・運営 図書資料室、交流ラウンジ、研修室の国際交流施設を運営し、県民、外国人及び国際交流団体・グループ等の利用に供した。 (3)万国旗の整備・貸出 各種団体が実施する国際交流事業に貸し出すための万国旗を整備した。	2	(1)国際交流団体の行事等に対する名義後援、共催・協力事業 ・名義後援 19件 ・共催・協力事業 3件 (2)国際交流施設の整備・運営 図書資料室、交流ラウンジ、研修室の国際交流施設を運営し、県民、外国人及び国際交流団体・グループ等の利用に供した。 (3)万国旗の整備・貸出 各種団体が実施する国際交流事業に貸し出すための万国旗を整備した。	0
27	ホストファミリー登録・紹介事業 (公益財団法人宮城県国際化協会)	県民参加の国際交流の裾野拡大を図るためボランティア人材の募集・登録を行い、活動の機会の提供に努めた。 登録者 61世帯/紹介 4件(8世帯)	0	県民参加の国際交流の裾野拡大を図るためボランティア人材の募集・登録を行い、活動の機会の提供に努めた。 登録者 54世帯/紹介 5件(12世帯)	0
28	協会活動広報事業 (公益財団法人宮城県国際化協会)	前年度の事業実績と当年度事業予定等を記載した協会概要を200部発行した。 併せてホームページやフェイスブック等インターネットを活用した情報収集・提供を随時行った。	423	前年度の事業実績と当年度事業予定等を記載した協会概要を200部発行した。 併せてホームページやフェイスブック等インターネットを活用した情報収集・提供を随時行った。	116
29	国際交流民間団体との連絡連携による国際交流の推進 (公益財団法人宮城県国際化協会)	①平成29年度宮城県多文化共生市町村等研修会 ※宮城県主催会議に協力 ・テーマ「外国人相談対応(保健・医療分野)研修会」 ・参加者数 37名 ②平成29年度宮城県内市町村国際交流協会連絡会議 ・参加者数 市町村国際交流協会役員等15名 その他、全国の地域国際化協会との情報共有や職員の資質向上を目的として各種会議・研修会に参加した。 ・地域国際化協会連絡協議会総会 ・東北・北海道国際化協会連絡協議会総会及び研修会	437	①平成28年度宮城県多文化共生市町村等研修会 ※宮城県主催会議に協力 ・テーマ「県内各地における在住外国人県民の状況や問題点」 ・参加者数 19名 ②平成28年度宮城県内市町村国際交流協会連絡会議 ・参加者数 市町村国際交流協会役員等15名 その他、全国の地域国際化協会との情報共有や職員の資質向上を目的として各種会議・研修会に参加した。 ・地域国際化協会連絡協議会	692
30	「技能実習生と地域をつなぐプログラム」事業(CLAIR平成28年度多文化共生のまちづくり促進事業採択事業) (公益財団法人宮城県国際化協会)	(平成29年度は「技能実習生との共生の地域づくり推進事業」を実施)	-	地域産業の貴重な担い手となっており、近年増加傾向の著しい外国人技能実習生を対象として、防災研修や地域住民との交流の機会を多面的に提供し、実習生と地域社会との関係づくりを促進することで本件の多文化共生の更なる深化を図った。 ・地域交流サポーターの育成 修了者 16名 ・日本語交流教室の開催 7回開催(うち1回は防災研修) 参加者 実習生9~21名、サポーター7~15名 ・市民交流イベントの開催 参加者 約100名 ・スタディツアーの実施 参加者 実習生20名、サポーター10名 ・街あるきの実施 参加者 実習生18名、サポーター11名	978

I 宮城県の国際化施策

31	技能実習生との共生の地域づくり推進事業(CLAIR平成29年度多文化共生のまちづくり促進事業採択事業) (公益財団法人宮城県国際化協会)	近年増加の一途を辿っているものの、社会との接点が限られており、地域で「見えない存在」となっている技能実習生と地域住民との関係づくりを促進するため、多面的なプログラムを実施した。 ①市町村職員を対象とした研修会の開催※宮城県と共催 参加者 28名 ②一般市民向けのセミナーの開催 参加者 90名(うち技能実習生40名) ③技能実習生をサポートする人材の育成 仙台(参加者 29名)、石巻(参加者 33名) ④技能実習生と地域住民との交流の場の提供 石巻(参加者約120名、うち実習生33名) 仙台(児童93名、実習生10名) 気仙沼(学生・教員50名、実習生2名) 塩竈(参加者50名、うち実習生20名)	740		
32	在留外国人に対する交通安全教育(警察本部交通部交通企画課)	各警察署毎に管内に居住する在留外国人に対し、外国語で作成した資料を活用したり、通訳を介するなどして交通安全教育を実施する。	-	実施回数 64回 実施対象 1,510人	-
33	2020年東京オリンピック・パラリンピック競技大会に係るポータルサイトの開設(震災復興・企画部オリンピック・パラリンピック大会推進課)	市町村の事前キャンプ誘致の支援を行うため、スポーツ施設に関する情報の追加等を実施	911 (911)	現在、英語とフランス語で公開しているホームページをさらに多言語化し、スペイン語のページを追加する。	810 (810)
34	2020年東京オリンピック・パラリンピック競技大会に係る都市ボランティアの運営(震災復興・企画部オリンピック・パラリンピック大会推進課)	都市ボランティア実施計画策定に向けた基礎調査を実施するもの。	6,443 (6,443)		
35	外国人に対するDV事案に関する制度の説明資料の作成(警察本部生活安全全部隊民安全対策課)	外国語版(英語・中国語)のDV事案に関する刑事手続、制度等の説明資料を県下全警察署に整備し、外国人に対する制度の教示の円滑化を図る。	-		
36	英語を併記する規制標識の整備(警察本部交通部交通規制課)	訪日外国人にとっても分かりやすい交通規制とするため、平成29年7月以降、一時停止標識を新設又は更新する場合には、原則として「STOP」の英字が併記された新様式を使用し整備を進める。(1,200本)	87,600 (0)	-	-

(3) 留学生支援

整理番号	事業名(担当部課)	平成29年度		平成28年度	
		事業内容	予算額 (一般財源) 千円	事業内容	決算額 (一般財源) 千円
1	外国人留学生定着事業(経済商工観光部国際企画課)	留学生・留學生を対象とした県内就職促進のためのセミナー等の実施 ・県内企業を対象とした外国人留学生採用促進のためのセミナー等の実施 ・合同企業説明会の開催 ・外国人留学生インターンシップ受入企業に対する補助金	3,600 (1,800)	-	-
2	私費留学生に対する緊急資金貸付事業(公益財団法人宮城県国際化協会)	県内在住の私費留学生に対し、緊急に必要な生活資金の貸付を行った。 ・貸付件数 1件 ・貸付総額 200千円	4	県内在住の私費留学生に対し、緊急に必要な生活資金の貸し付けを行った。 ・貸付件数 12件 ・貸付総額 2,250千円	13
3	みやぎ高校生留学支援事業(教育庁高校教育課)	1)短期留学支援 原則として2週間から1年未満の留学プログラムを実施する学校を対象委1名当たり最大6万円を概ね20人に助成。 助成金対象校 2校(応募者なし) 2)留学フェア 海外留学についての講演、体験発表及び説明等を行い、海外留学の促進及び海外留学機運の向上を図る。 参加者数21名 3)グローバル語り部派遣事業 海外勤務・留学等の経験者を県内の高等学校に派遣し、国際的視野の涵養と留学機運の醸成に資する。 対象者校数8校(応募校2校)	4,730 (5)	1)短期留学支援 ①長期留学:原則として1年間、海外の高等学校へ留学する高校生に、30万円を上限として助成する。 長期留学助成金対象者6名 ②短期留学:原則として2週間から1年未満の留学プログラムを実施する学校を対象委1名当たり最大10万円を概ね20人に助成。 短期留学助成金対象者2校 2)留学フェア 海外留学についての講演、体験発表及び説明等を行い、海外留学の促進及び海外留学機運の向上を図る。 参加者数28名 3)グローバル語り部派遣事業 海外勤務・留学等の経験者を県内の高等学校に派遣し、国際的視野の涵養と留学機運の醸成に資する。 対象者校数8校	6,530 (5)

(4) 国際理解教育および学校間での交流、人材育成

整理番号	事業名(担当部課)	平成29年度		平成28年度	
		事業内容	予算額 (一般財源) 千円	事業内容	決算額 (一般財源) 千円
1	(公財)宮城県文化振興財団主催事業(環境生活部消費生活・文化課) (公財)宮城県文化振興財団)	外国人に対し日本の文化芸術を広く紹介し、文化芸術を通じた国際文化交流を促進する(指定管理者事業)。 ・県内文化団体が行う海外公演等の支援 ・外国人留学生に対する歌舞伎鑑賞講座の実施	0 (0)	外国人に対し日本の文化を広く紹介し、文化芸術を通じた国際文化交流を促進する(指定管理者事業)。 ・県内文化団体が行う海外公演等の支援 ・外国人留学生に対する歌舞伎鑑賞講座の実施	0 (0)
2	高校生海外修学旅行(教育庁高校教育課)	海外修学旅行 ①シンガポール・マレーシア、台湾(仙台二華) ②シンガポール・マレーシア(富谷) ③ハワイ(松島) ○参加生徒340名、引率教員21名	-	海外修学旅行 ①グアム(仙台二華)②グアム・シンガポール(仙台東)③シンガポール・マレーシア(富谷) ○参加者数340名、引率教員21名	-

## I 宮城県の国際化施策

3	国際理解教育支援事業 (公益財団法人宮城県国際化協会)	①次代を担う児童生徒及び社会人等を対象とした国際理解教育を推進するため、教育現場等への外国人講師を派遣した。 ・16市町村 50箇所 ②国際理解教育支援事業講師研修会 登録外国人講師のプレゼンテーションスキルの向上と登録者相互の異文化理解を図るための研修会を実施した。 ・参加者数 23名	1,169	①次代を担う児童生徒及び社会人等を対象とした国際理解教育を推進するため、教育現場等への外国人講師を派遣した。 ・17市町村 55箇所 ②国際理解教育支援事業講師研修会 登録外国人講師のプレゼンテーションスキルの向上と登録者相互の異文化理解を図るための研修会を実施した。 ・参加者数 15名	1,275
4	学生インターンの受入 (公益財団法人宮城県国際化協会)	当協会事務所における業務実習で「本県の国際化」の現状を理解してもらうことにより将来的に多文化共生社会を担う人材の育成を図ることを目的として学生インターン、職場体験を受け入れた。	0	当協会事務所における業務実習で「本県の国際化」の現状を理解してもらうことにより将来的に多文化共生社会を担う人材の育成を図ることを目的として学生インターン、職場体験を受け入れた。	0
5	JET参加者生活支援事業 (経済商工観光部国際企画課) 【公益財団法人宮城県国際化協会へ委託】	JET参加者(英語指導助手/ALTや国際交流員CIR)の宮城での生活がより充実したものになるよう県民レベルで支援することで彼らの地域参画を促し、ひいては本県と母国の交流の架け橋として活躍してもらうことを目的としたもの。 ・全研修4回 ・JET-Care通訳登録者 48名 ・通訳派遣件数 45件	738	JET参加者(英語指導助手/ALTや国際交流員CIR)の宮城での生活がより充実したものになるよう県民レベルで支援することで彼らの地域参画を促し、ひいては本県と母国の交流の架け橋として活躍してもらうことを目的とするもの。 ・全研修4回 ・JET-Care通訳登録者 45名 ・通訳派遣件数 28件	629
6	外国青年招致事業 (経済商工観光部国際企画課)	「語学指導等を行う外国青年招致事業(JETプログラム)」により、外国青年を国際交流員として招致し、本県で実施される各種経済交流及び国際友好交流事業に活用する。(招致人数:3名)	17,573 (17,573)	「語学指導等を行う外国青年招致事業(JETプログラム)」により、外国青年を国際交流員として招致し、本県で実施される各種経済交流及び国際友好交流事業に活用する。(招致人数:3名)	12,609 (12,609)
7	外国語指導助手招致事業 (教育庁高校教育課)	外国語指導助手(ALT)の招致 ・地域:アメリカ、イギリス、カナダ等	95,919 (95,919)	外国語指導助手(ALT)の招致 ・招致人数:26名 (NON-JETによるALT:25名) ・地域:アメリカ、イギリス、カナダ等	97,968 (97,968)
8	在外教育施設教員派遣事業 (教育庁教職員課)	在外教育施設へ本県教員を派遣する。 ※事前研修の旅費(8名)分	224 (224)	在外教育施設へ本県教員を派遣する。 ・新規派遣者:校長1名, 教頭1名, 教6名派遣 ・全体派遣者数:校長1名, 教頭1名, 教諭21名	224 (224)
9	外国語指導助手招致事業 (教育庁義務教育課)	「外国語指導助手の指導力等向上研修」の実施(平成30年2月19日～20日)ALT(133名)と日本人教員(185名)が合同で学習指導要領の理解に基づいた授業づくりについて理解を深め、指導力の向上を図る。 ・市町村教育委員会に配置されたALTの活用状況について該当校を訪問し課題の把握などを行う。 ・要請により、国際理解教育に関わる活動への支援・協力を行う。	5,727	「外国語指導助手の指導力等向上研修」の実施(平成29年1月24日～25日)ALT(134名)と日本人教員(133名)が合同で学習指導要領の理解に基づいた授業づくりについて理解を深め、指導力の向上を図る。	5,988
10	国際理解推進事業 (経済商工観光部国際企画課)	一般財団法人自治体国際化協会(通称:クレア)に対する分担金を負担。	14,000 (0)	一般財団法人自治体国際化協会(通称:クレア)に対する分担金を負担。	14,000 (0)
11	(一財)自治体国際化協会海外事務所派遣 (経済商工観光部国際企画課)	一般財団法人自治体国際化協会(通称:クレア)の海外事務所へ職員1名を派遣した。 (ニューヨーク事務所)	5,332 (382)	一般財団法人自治体国際化協会(通称:クレア)の海外事務所へ職員1名を派遣する。 (ニューヨーク事務所)	5,749 (799)
12	海外留学派遣事業 (経済商工観光部アジアプロモーション課)	中国吉林省政府(外事弁公室)・東北師範大学に職員1名を派遣する。 ・期間:平成28年8月～平成29年7月 (予算対象:平成29年4月～平成29年7月)	709 (709)	中国吉林省政府(外事弁公室, 商務庁)・東北師範大学に職員1名を派遣する。 ・期間:平成28年8月～平成29年7月 (予算対象:平成28年8月～平成29年3月)	386 (386)
13	警察職員外国語研修 (警察本部刑事部組織犯罪対策局組織犯罪対策課)	英語、中国語、韓国語、タガログ語、スペイン語、ポルトガル語、タイ語、アラビア語、ベトナム語及びウルドゥー語の外国語研修(各種学校等での研修) ・実施時期5月～翌年3月	2,567 (2,567)	英語、中国語、韓国語、ロシア語、タガログ語、スペイン語、ポルトガル語、タイ語、アラビア語、ベトナム語及びウルドゥー語の外国語研修(各種学校等での研修) ・実施時期5月～翌年2月	2,091 (2,091)
14	警察職員海外研修 (警察本部刑事部組織犯罪対策局組織犯罪対策課)	語学研修、当該国の警察機関の視察等 ・実施時期9月～11月 ・対象国・地域 ベトナム・ハノイ市 ・派遣1人	1,387	語学研修、当該国の警察機関の視察等 ・実施時期8月～11月 ・対象国・地域 韓国ソウル市 ・派遣1人	1,056 (1,056)

### 3 国際協力

#### (1) 海外研修員の受入

整理番号	事業名(担当部課)	平成29年度		平成28年度	
		事業内容	予算額 (一般財源) 千円	事業内容	決算額 (一般財源) 千円
1	海外研修員受入事業 (経済商工観光部国際企画課, アジアプロモーション課)	友好省等より研修員を受け入れ、国際貢献を図るとともに、県及び県内企業等において研修を行い、将来本県と友好省等の経済的相互発展の牽引役となる「親宮城」人材を育成する。 対象国:中国 受入人数:2名	2,481 (2,481)	友好省等より研修員を受け入れ、国際貢献を図るとともに、県及び県内企業等において研修を行い、将来本県と友好省等の経済的相互発展の牽引役となる「親宮城」人材を育成する。 対象国:中国 受入人数:2名	1,600 (1,600)

#### (2) 青年海外協力隊・専門家等の派遣等による協力

整理番号	事業名(担当部課)	平成29年度		平成28年度	
		事業内容	予算額 (一般財源) 千円	事業内容	決算額 (一般財源) 千円
1	青年海外協力隊派遣 (経済商工観光部国際企画課)	JICAの要請を受け、マラウイ共和国灌漑技術者の技術力向上のため、下欄草の根技術事業と連携し、農業かんがい分野の技術指導・普及を行う。	-	JICAの要請を受け、マラウイ共和国灌漑技術者の技術力向上のため、下欄草の根技術事業と連携し、農業かんがい分野の技術指導・普及を行う。	-

I 宮城県国際化施策

2	草の根技術協力事業 (農林水産部農村振興課)	アフリカ・マラウイ共和国デッサ州等の農業水利技術者の育成のため、マラウイ国から研修員の受入れ及び専門家(宮城県職員等)の現地派遣を行う。 ・対象国:マラウイ共和国 ・期間:平成29年7月18日～8月4日 ・受入人数:研修員4名(マラウイ人) ・短期専門家派遣 平成30年1月12日～1月30日 7名派遣(県職員4名, NPO2名, 通訳1名)	19,283 (283)	アフリカ・マラウイ共和国デッサ州等の農業水利技術者の育成のため、マラウイ国から研修員の受入れ及び専門家(宮城県職員等)の現地派遣を行う。 ・対象国:マラウイ共和国 ・期間:平成28年7月19日～8月5日 ・受入人数:研修員4名(マラウイ人) ・短期専門家派遣 平成29年1月13日～1月31日 7名派遣(県職員4名, NPO3名)	13,286 (191)
3	国際協力普及啓発事業 (公益財団法人宮城県国際化協会)	国際協力に関する普及啓発を図るため、(一財)自治体国際化協会市民国際プラザ、(独)国際協力機構東北支部と共催で次のとおりセミナーを実施した。 ・地域国際化ステップアップセミナー in TOHOKU 「ソーシャルビジネスを地域ブランドに、復興とSDGs～地元の強みを活かした持続可能なまちづくりと国際協力の輪～」 参加者数 50名	8	国際協力に関する普及啓発を図るため、JICA国際協力機構東北支部と共催で次のとおりセミナーを実施した。 ・国際協力セミナー 「多様化する留学生と日本の国際貢献～東北大学とJICAの取組～」 参加者数 60名	118

4 国際交流の推進

(1) 中国吉林省との友好交流

整理番号	事業名(担当部課)	平成29年度		平成28年度	
		事業内容	予算額 (一般財源) 千円	事業内容	決算額 (一般財源) 千円
1	海外交流基盤強化事業 (うち中国吉林省関係) (経済商工観光部アジアプロモーション課)	1 友好県省締結30周年記念行事に関する吉林省訪問団受入 県内において友好県省締結30周年記念行事を実施するため、吉林省長を団長とする訪問団を受入れるもの。仙台駅で「30周年記念式典」、仙台駅及び県庁で「吉林省写真展」、県庁講堂で「宮城県・吉林省芸術公演」を開催。 ・実施時期:平成29年4月11日～12日  2 友好県省締結30周年記念行事に関する県訪問団の吉林省派遣 吉林省において友好県省締結30周年記念行事を実施するため、知事を団長とする訪問団を派遣するもの。記念式典のほか、「経済交流会」及び「観光セミナー」等を開催。 ・実施時期:平成29年7月17日～18日 ・団員構成:113名(知事, 県議会議長, 県議会日中友好協議連, 市町村長, 経済・観光関係者, 県日中友好協会)  3 第2回中日韓地方政府協力会議・第11回中国一北東アジア博覧会への県訪問団派遣(於:吉林省) 第2回中日韓地方政府協力会議への参加, 第11回中国一北東アジア博覧会へ出展するため, 吉林省へ宮城県訪問団(団長:国際経済・観光局長)を派遣。 ・実施時期:平成29年8月30日～9月2日 ・団員構成:3名(国際経済・観光局長, 国際交流員, 大連事務所長)	4,918 (4,918)	1 県交流協議団派遣の吉林省派遣 「第10次交流計画協議書に関する第三期覚書」調印のため, 県交流協議団を吉林省へ派遣する。併せて, 当地の関係機関を訪問し, 当県との各種交流の拡大に向けた情報収集及びPRを実施するもの。 ・実施時期:平成28年7月11日～16日 ・団員構成:4名(国際経済・交流課長, 国際経済・交流課職員2名, 大連事務所長)  2 吉林省旅遊局訪問団受入 仙台一長春便の運航再開に向けた協議等を実施するもの。 ・実施時期:平成28年9月23日 ・団員構成:4名(省旅遊局副巡視員, 同産業開発処長, 同国際処副調研員, 通訳)  3 第3回中日韓人文交流フォーラムへの県訪問団派遣(於:吉林省) 第3回中日韓人文交流フォーラムに県訪問団を派遣し, 両県省の交流と展望等についてプレゼンを実施するほか, 省政府関係機関を訪問し, 同政府との信頼関係の強化を図るもの。 ・実施時期:平成29年10月17日～20日 ・団員構成:3名(経済商工観光部理事兼次長, 国際経済・交流課職員2名)  4 吉林省からの事前調査団受入 平成29年4月に予定する当県での友好県省締結30周年記念行事について, 打ち合わせ及び会場等下見のため, 吉林省から調査団が来県するもの。 ・実施時期:平成29年2月21～22日 ・団員構成:5名(省外事弁公室主任, 同アジア処長, 同プロトコール・新聞処長, 省人民対外友好協会亜非部部长, 省新聞弁公室秘書処長)	3,373 (3,373)
2	国際文化交流推進事業 (環境生活部消費生活・文化課)	中国吉林省文化交流団を招き, 公演等の開催を想定している。 ・開催内容:未定 ・開催時期:未定 ・開催場所:東京エレクトロンホール宮城(想定) ・受入日数:未定 ・受入人数:未定	2413 (2,413)	中国吉林省京劇団を招き, 京劇公演の開催を想定していたが, 訪問団来日中止となり開催せず。	0 (0)
3	吉林省教育視察団交流事業 (教育庁総務課)	吉林省の教育視察団を招聘する(予定)。時期及び人数は未定。	518 (518)	吉林省の教育視察団を招聘する(予定)。時期及び人数は未定。	577 (577)
4	日中緑化交流事業 (農林水産部森林整備課)	宮城県日中友好協会が, 吉林省林業庁をカウンターパートとし, 日中民間緑化協力委員会資金を活用して行っている「吉林省農安県生態保護・防風固砂林建設事業」において, 植林状況の調査員として県職員2名を派遣する。 ・派遣年月日:平成29年7月17日～23日 ・調査箇所:吉林省長春市農安県	—	宮城県日中友好協会が, 吉林省林業庁をカウンターパートとし, 日中民間緑化協力委員会資金を活用して行っている「吉林省農安県生態保護・防風固砂林建設事業」において, 植林状況の調査員として県職員2名を派遣する。 ・派遣年月日:平成28年9月21日～25日 ・調査箇所:吉林省長春市農安県	—

## I 宮城県国際化施策

### (2) アメリカ合衆国デラウェア州との交流

整理番号	事業名(担当部課)	平成29年度		平成28年度	
		事業内容	予算額 (一般財源) 千円	事業内容	決算額 (一般財源) 千円
1	海外交流基盤強化事業 (うちデラウェア関係) (経済商工観光部国際企画課)	<p>○デラウェア州への訪問団派遣(1回目) デラウェア州内スーパーマーケットにおける県産品販売イベントを昨年度に引き続き開催。 ・派遣時期:10月 ・派遣人数:2名</p> <p>○デラウェア州への訪問団派遣(2回目) 副知事を団長とした訪問団を派遣し、姉妹県20周年記念行事に参加すると共に、州内レストランで県産品を使用した特別料理を提供するフェアを開催。 ・派遣時期:11月 ・派遣人数:5名</p>	8,000 (4,000)	<p>○デラウェア州への訪問団派遣 引き続き、デラウェア州内スーパーマーケットでの県産品販売イベント及び州内日本食レストランで県産品を使用した特別料理を提供するフェアを開催した。 ・派遣時期:10月 ・派遣人数:4名</p> <p>○デラウェア州への訪問団派遣 州政府と姉妹交流20周年に係る協議や意見交換を行った。 ・派遣時期:2月 ・派遣員数:3名</p>	3,525 (1,762)

### (3) イタリア共和国ローマ県との交流

整理番号	事業名(担当部課)	平成29年度		平成28年度	
		事業内容	予算額 (一般財源) 千円	事業内容	決算額 (一般財源) 千円
1	海外交流基盤強化事業 (うちローマ関係) (経済商工観光部国際企画課)	-	-	-	-

### (4) その他地域との交流

整理番号	事業名(担当部課)	平成29年度		平成28年度	
		事業内容	予算額 (一般財源) 千円	事業内容	決算額 (一般財源) 千円
1	海外交流基盤強化事業 (うちロシア関係) (経済商工観光部国際企画課)	○ニジェゴロド州への宮城訪問団派遣 ・平成29年5月 ニジェゴロド州青年サッカーチームを受入れ、ひとめぼれスタジアム宮城において仙台大学サッカーチームとの親善試合を実施 ・平成29年9月 州知事の招待を受け、同州での「国際ビジネスサミット」にコンソーシアム代表、大学教員と共に参加。	2,080 (2,027)	○ニジェゴロド州への宮城訪問団派遣 本県幹部による訪問団を同州ビジネスサミットに派遣し、両県州の経済交流の強化を図る。また、当該訪問団に県内企業等の同行を促し、同州ビジネスサミットにおいて、本県企業等による情報発信(ブース展示やセミナー)と同州企業との交流の機会(企業訪問、マッチング)を提供する。あわせて、当該訪問団に大学関係等の同行を促し、サッカーをはじめとしたスポーツ交流の推進や、大学間の学術交流推進に向けた意見交換を行う。 ・訪問時期:9月 ・訪問人数(予定):宮城県職員4名、企業関係者4名、大学関係者2名	2,618 (2,618)
2	海外交流基盤強化事業 (うち台湾関係) (経済商工観光部アジアプロモーション課)	国際協力協定を締結している中華民国工商協進会の理事長を代表とする訪問団を受入れ、引き続き経済交流促進を図ることを確認するとともに、県内企業や沿岸部を始めとする観光地を視察し、復興状況をPRした。 ・実施時期:平成29年4月	660 (660)	1 中華民国工商協進会訪問団の受入 中華民国工商協進会の経済交流訪問団先遣隊を受入れ、来年度の本隊の受入に向けた視察等を行う。 ・実施時期:平成28年11月 2 台南市政府訪問団の受入 台南市政府からの訪問団を受け入れ、視察等を通じ復興状況をPRするほか、教育旅行誘致に関する商談・交流を実施する。 ・実施時期:平成29年2月	868 (868)
3	宮城県海外研修員日本語研修事業 (経済商工観光部アジアプロモーション課) 【公益財団法人宮城県国際化協会へ委託】	宮城県が招聘する国際友好省県中国吉林省からの研修員を対象とした「専門研修前の日本語研修」を行うもの。	564 (564) 海外研修員受入事業 2,481のうちの委託料	宮城県が招聘する国際友好省県中国吉林省からの研修員を対象とした「専門研修前の日本語研修」を行うもの。	345
4	国際化推進事業 (経済商工観光部国際企画課)	来県する外国人賓客に対し、プロトコール(国際儀礼)に基づき接遇する。	514 (514)	来県する外国人賓客に対し、プロトコール(国際儀礼)に基づき接遇する。	1,275 (1,275)
5	海外移住者保護事業 (経済商工観光部国際企画課)	○海外宮城県人会助成事業 本県からの海外移住者による海外県人会の活動を支援するとともに、本県にとって貴重な海外資産である県人会の有効活用及び県人会の事業とその健全な運営を図るため、県人会に対し支給する。	1,900 (1,900)	○海外宮城県人会助成事業 本県からの海外移住者による海外県人会の活動を支援するとともに、本県にとって貴重な海外資産である県人会の有効活用及び県人会の事業とその健全な運営を図るため、県人会に対し支給する。	1,900 (1,900)
6	海外移住者支援事業 (公益財団法人宮城県国際化協会)	-	-	海外移住物故者の慰霊祭を行うとともに、海外県人会との連絡や交流を行う。	94
7	国際交流員の配置 (経済商工観光部国際企画課、アジアプロモーション課)	<p>○国際交流員(英語) 英語圏との諸交流事業の円滑な推進、庁内における英語関連業務の支援を行う。 ・実施時期:通年 ・設置人数:1名</p> <p>○国際交流員(中国語) 中華圏との諸交流事業の円滑な推進、庁内中国関連業務の支援を行う。 ・実施時期:通年 ・設置人数:1名</p>	<p>国企3,291 (3,291)</p> <p>アジプロ3,403 (3,403)</p>	<p>○国際交流員(英語) 英語圏との諸交流事業の円滑な推進、庁内における英語関連業務の支援を行う。 ・実施時期:通年 ・設置人数:1名</p> <p>○国際交流員(中国語) 中華圏との諸交流事業の円滑な推進、庁内中国関連業務の支援を行う。 ・実施時期:通年 ・設置人数:1名</p>	6,528 (6,528)

## I 宮城県の国際化施策

### 5. 東日本大震災関連事業 ※特に東日本大震災と関係の深い事業について記載しています

整理番号	事業名(担当部課)	平成29年度		平成28年度	
		事業内容	予算額 (一般財源) 千円	事業内容	決算額 (一般財源) 千円
1	東日本大震災関連研修会等への出講 (公益財団法人宮城県国際化協会)	-	-	・多文化共生の地域づくり((公財全国市町村研修財団)) ・男女共同参画多様な視点からの防災実践講座(宮城県) ・日本語ボランティア養成講座(岩手県国際交流協会)	-